

平成30年度全国統一防火標語

「忘れてない？  
サイフにスマホに  
火の確認」

# たかつき消防団だより

http://www.fd-takatsuki.jp/cgi-bin/119/rescue/display\_topics\_list.cgi?bunrui=syobodan

第 58 号

平成30年6月15日

発行

高槻市桃園町4番30号

高槻市消防団

電話 674-7980

## 就任の御挨拶

高槻市消防団長 前野 茂



初夏の候、団員の皆様におかれましては、益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて私こと、平成三十年四月一日をもちまして、前団長高井様の勇退の後を受けまして、消防団長という重責に任じられました。元より浅学非才で未熟者ですが、皆様方の御支援、御協力を頂き、消防団の使命達成の為、全力を上げ努力致す所存でございます。

又、自治体消防制度七十周年という記念すべき

## 就任の御挨拶

高槻市消防長 野倉 洋克



初夏の候、消防団の皆様には益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は各地域で献身的な消防団活動を頂いておりますことに、心より感謝を申し上げます。

さて、この度平成三十年四月一日をもちまして、高槻市消防団に就任いたしました。元より浅学非才の身ではございますが、消防の任務遂行のため全力を投じてまいれる所存でございますので、前任者同様、御支援と御協力を

## 退任の御挨拶

前高槻市消防団長 高井 博



最後に団員各位の御健勝、御多幸をお祈り申し上げます。



賜りますよう、お願い申し上げます。

## 退任の御挨拶

前高槻市消防長 大西 道明



近年我が国は、異常気象の影響を受け各地で豪雨災害が頻発しております。また、南海トラフを震源とする巨大地震の発生も危惧されており、消防に対する市民の期待は、益々高まっているものと

賜りますよう、お願い申し上げます。近年我が国は、異常気象の影響を受け各地で豪雨災害が頻発しております。また、南海トラフを震源とする巨大地震の発生も危惧されており、消防に対する市民の期待は、益々高まっているものと

でした。

特に平成二十三年四月一日に団長を就任してからの七年間は消防団幹部の皆様として消防団関係者の皆様の御協力と御指導の下、役割を果たせました事に深く感謝申し上げます。

消防団は市民の生命・身体及び財産を保護する役割がありますが、近年の災害は多種多様化し、このような困難な災害に対しても市民を守る大事な役割を担ってまいりました。団員の皆様には御苦労をお掛け致しますが宜しくお願ひします。終わりに申し上げますが、高槻市消防団の益々の発展と団員の皆様方の御活躍・御多幸を祈念申し上げます。本当に長い間お世話になりました。

方をはじめ関係各位の温かい御指導と御支援のおかげと心から感謝いたすとともに厚くお礼申し上げます。

今後発生が懸念される南海トラフ巨大地震や首都直下型地震、さらには益々複雑多様化、大規模化する各種災害に迅速かつ的確に対応すべく、地域防災力の中核となる消防団をはじめ消防本部が更なる連携強化に努めていかなければなりません。終わりに本年は自治体消防が発足して七十周年を迎え記念すべき年でありたいです。

高槻分団  
班長 宮西 康成

毎年行っている高槻分団・清水分団・樫田分団合同での「方面隊連携訓練」。今年は清水小学校体育館で救命救命講習を受けました。

まずは救命処置の手順を説明するDVDを鑑賞し、心肺蘇生法やAEDの取り扱いを学んだ後、六つの班に分かれ、実践を想定して人形を使った救命処置（心肺蘇生とAED）を行いました。昨年に高槻分団だけでなく救急救命講習を受けていたこともあり、一つ一つの手順を再確認しながら進めたつもりでしたが、確認動作が抜けていたり、胸骨圧迫回数や人工呼吸の回数等まだまだまだ身についていないこ

とを痛感しました。

普段の生活の中で、いざ救命処置を必要とされる方が現れた時に、落ち着いて対処するためにも自分の生活の中でどこにAEDがあるかを常々しっかりと認識したうえで、今回だけでなく定期的な救命救命訓練を繰り返すことがとても大事だと思

三箇牧分団 柱本班  
班長 西口 貴司  
平成二十九年十一月二十六日、淀川河川敷の大塚公園で大冠分団と三箇牧分団合同の方面隊連携訓練を行いました。今回の訓練は消防団活動の基礎となる規律訓練でした。分団本部の方々の御指導でまずは整列し、整頓の仕方、服装の確認など、訓練に入る前の準備段階

## 平成二十九年度 消防団方面隊連携訓練



からの確認を参加者全員で行いました。普段はなかなか細かい部分まで確認を行いませんが、周りから美しく見える為の整列の手順などを確認しました。美しい整列や正しい服装の着用が訓練や活動を確実にこなすにあたって、非常に重要であることとあらためて認識しました。

# 表彰

## 平成三十年春の褒章

・藍綬褒章  
山城 信彦 (富田分団本部)

## 消防庁長官表彰

・永年勤続功労章  
小松 良一 (阿武野分団本部)

## 大阪府知事表彰

・消防勤続功労章  
窪田 秀憲 (芥川分団本部)  
寺田 信 (阿武野分団本部)  
吉田 博道 (阿武野分団本部)  
渡邊 美広 (樫田分団本部)

## 消防功労章

久野 京子 (団本部)  
森本祐記夫 (高槻分団)  
川居 達志 (高槻分団)  
梶村 俊明 (樫原班)  
濱田 佳宏 (安満班)  
近藤 規仁 (阿武野分団本部)  
岸田 昌範 (塚原班)  
向井 均 (土室班)  
門川 賢次 (大塚班)  
辻 嘉英 (三箇牧分団本部)

## 日本消防協会会長表彰

・精績章  
山口 信 (高槻分団本部)  
・勤続章  
吉田 歩 (芥川分団)  
長谷川博一 (上牧班)  
平城 勝彦 (道鶴班)  
日下部道雄 (磐手分団本部)  
清水 栄治 (安満班)  
木下 修 (清水分団本部)  
荒賀 貴史 (真上班)  
久保田芳宏 (庄所班)

## 大阪府消防協会会長表彰

自治体消防制度七十周年・大阪府消防協会設立七十周年記念表彰  
・消防団員家族表彰  
窪田 保憲 (団本部)  
窪田 昌記 (元富田分団)  
西村 幸子 (団本部)  
東村 克行 (道鶴班)  
田中 義仁 (芥川分団本部)  
田中 義大 (芥川分団)  
田中 獎之 (芥川分団)  
窪田 秀憲 (芥川分団本部)  
窪田 侑記 (芥川分団)  
西村 正一 (元五領分団本部)  
西村 正則 (道鶴班)

## 勤続章

山中 淑子 (団本部)  
森本祐記夫 (高槻分団)  
高村 実 (樫原班)  
西本 裕幸 (萩之庄班)  
濱田 佳宏 (安満班)  
加賀山 元 (古曾部班)  
岸田 昌範 (塚原班)  
久保田俊昭 (氷室班)  
高岡 一平 (宮田班)  
北川 務 (赤大路班)  
横山 和浩 (西之川原班)  
福岡 輝夫 (塚脇班)  
奥上 秀和 (萩谷班)  
中谷 真浩 (萩谷班)  
中濱 博 (大冠分団本部)  
檀 朋昭 (野田班)  
木村 弥 (冠班)  
高谷 利一 (東五百住班)  
藤井 治輝 (東五百住班)  
中尾 誠 (唐崎班)  
住田 昇治 (富田分団本部)

## 功績章

西村 武 (団本部)  
永年勤続章  
窪田 秀憲 (芥川分団本部)  
高野 真幸 (芥川分団本部)  
奥田 義浩 (萩之庄班)  
吉川 秀人 (前島班)  
樋口 真 (磐手分団本部)  
吉田 博道 (阿武野分団本部)  
奥 正雄 (清水分団本部)  
川上 将弘 (塚脇班)  
岸田 達治 (冠班)  
奥野 禎久 (大塚班)  
寺本 幸司 (如是分団本部)  
北島 弘之 (如是分団本部)  
上場 諭 (庄所班)  
大浦 禎彦 (唐崎班)  
吉崎 一彦 (唐崎班)  
田村 善治 (杉生班)

## 1号表彰

大田 敦子 (団本部)  
真田 康平 (道鶴班)  
瀨田和二郎 (道鶴班)  
濱田 佳宏 (安満班)  
久保 秀信 (成合班)  
近藤 規仁 (阿武野分団本部)  
面村 健一 (西之川原班)  
川上 将弘 (塚脇班)  
藤 惠一郎 (萩谷班)  
岸田 将治 (冠班)  
門川 賢次 (大塚班)  
中道 勝成 (西面班)  
北舍 亨 (田能班)  
田中 竜 (出灰班)

## 2号表彰

大田 敦子 (団本部)  
真田 康平 (道鶴班)  
瀨田和二郎 (道鶴班)  
濱田 佳宏 (安満班)  
久保 秀信 (成合班)  
近藤 規仁 (阿武野分団本部)  
面村 健一 (西之川原班)  
川上 将弘 (塚脇班)  
藤 惠一郎 (萩谷班)  
岸田 将治 (冠班)  
門川 賢次 (大塚班)  
中道 勝成 (西面班)  
北舍 亨 (田能班)  
田中 竜 (出灰班)

## 消防団長表彰

高槻分団 宮西 康成  
芥川分団 安井 勝彦  
五領分団 出口 誠  
阿武野分団 寺田 信  
副分団長 吉田 芳  
副分団長 前野 茂  
副分団長 小松 良一

## 昇任者

副分団長 高島 良博  
副分団長 前田 浩治  
副分団長 大西 弘人  
副分団長 谷山 真也  
副分団長 高小 久雄  
副分団長 小林 卓也  
副分団長 藤井 治輝  
副分団長 井上 雅貴  
副分団長 川中 健史  
副分団長 中内 卓次  
副分団長 佐藤 央巳

# 人事異動

## 入団者

田中 尚之  
浅野 久司  
清水分団 松浦 拓也  
大蔵司班 松本 宗大  
五領分団 森本 篤雄  
道鶴班 前島 班  
前島班 松本 宗大  
大蔵司班 松浦 拓也

## 退団者

小林 幸太  
上牧班 小林 幸太  
五領分団 上牧班 小林 幸太  
平成三十年二月二十二日付

## 阿武野分団

水室班 河野 隆裕  
水室班 中村 絃也  
水室班 樋口 明夫  
水室班 飯塚 隆信  
水室班 樋口 喜瑛  
水室班 樋口 喜瑛  
水室班 樋口 喜瑛  
水室班 樋口 喜瑛  
水室班 樋口 喜瑛  
水室班 樋口 喜瑛

## 高槻分団

宮西 康成  
安井 勝彦  
出口 誠  
寺田 信  
吉田 芳  
前野 茂  
小松 良一

## 芥川分団

安井 勝彦  
出口 誠  
寺田 信  
吉田 芳  
前野 茂  
小松 良一

## 五領分団

出口 誠  
寺田 信  
吉田 芳  
前野 茂  
小松 良一

## 阿武野分団

寺田 信  
吉田 芳  
前野 茂  
小松 良一

## 大冠分団

吉田 芳  
前野 茂  
小松 良一

## 大冠分団

吉田 芳  
前野 茂  
小松 良一

## 大冠分団

吉田 芳  
前野 茂  
小松 良一

## 大冠分団

吉田 芳  
前野 茂  
小松 良一

## 大冠分団

吉田 芳  
前野 茂  
小松 良一



# 天神祭りの警備

## 芥川分団 班長 白井 秀典

平成三十年二月二十五日、二十六日の二日にわたり天神祭りが行われました。天神祭りとはいわゆる、全国的に古くから行われている上宮天満宮で、菅原道真公の命日にあたる日に行われる例大祭「初天神」の通称です。露店が立ち並び、多くの人で賑わいます。毎年、芥川分団と高槻分団は警備で協力させて頂いており、芥川分団は初日の警備を担当させて頂きました。警備内容は祭りの行われるJR高槻駅北口から、上宮天満宮までの区間を定期的に巡回することです。今年の見どころは、祭りの行われる時間帯は、気温もこの時期に比べると暖かかったので、いつもよりも人通りが多く感じられました。夕方から少し雨が降りましたが、祭りは盛況で大成功だったと思います。天神祭りの警備は、消防団の大事な使命ですので、来年度以降も事故なく、皆が楽しめる天神祭りに参加していきたいと思っております。

## 平成二十九年度 消防団主力機械特別点検実施結果について

平成二十九年度十一月十九日「実施結果」  
(一) 消防小型動力ポンプ  
・真空不良…五件  
・連成計不良…一件  
(二) 防災資機材等  
・発電機(始動不良)…一件  
(三) その他  
・二重固定指示 (口頭指示)  
「総括」  
これらについては、通常点検の不備と考えられる所があり、通常点検の重要性をもう一度考え直し周知徹底して下さい。

## たかつき消防団だより 編集委員会

委員長 富田 住田 昇治  
副委員長 樫田 渡邊 美広  
委員 高槻 笠矢 智久  
委員 芥川 白井 秀典  
委員 五領 森本 昌宏  
委員 磐手 藤松 元治  
委員 阿武野 吉田 博道  
委員 清水 川上 敏弘  
委員 大冠 井上 忠宏  
委員 如是 北島 弘之  
委員 三箇牧 二神 義治  
委員 団本部 大田 敦子  
委員 オプザーバー 石田 義光

## これからの主な行事

七月七日(土) 大阪の消防大賞  
八月十九日(日) 大阪府消防協会三島地区支部消防総合訓練  
九月二日(日) 第六十二回大阪府消防大会  
九月下旬 主力機械特別点検  
十一月三日(土) 文化の日記念式典  
十一月九日(金)～十五日(木) 秋季全国火災予防運動  
十一月二十五日(日) 高槻市全域大防災訓練